

迎春

“ぬくもりと豊かさを実感できる
明るい未来づくり”の実現に向けて

2021

令和2年元旦。大塚山公園からの初日の出

新春のごあいさつ



鹿屋市長

中西 茂

新年あけましておめでとうございませう。市民の皆様には、心新たに輝かしい2021年の新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、昨年は市政運営に対しまして温かいご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本市は、この1月1日に合併15周年を迎えました。節目となる記念すべき新年にあたり、4つのまちの特性を生かしながら取り組んできたこれまでのまちづくりの歩みをつぶさに振り返るとともに、市民の皆様一人ひとりが「ぬくもりと豊かさを実感できる明るい未来づくり」に向けて邁進していく決意を新たにいたしました。

さて、昨年、2020年を振り返りますと、3月に公表された「平成30年市町村別農業産出額」の推計値において、本市は全国1,741市区町村の中で9位と前年から1つ順位を上げ、中でも畜産は全国3位

の産出額を誇るなど、全国でも有数、かつ県内最大の「農業都市かのや」として、これまでの農業振興の取り組みに基づく着実な発展を続けているところであります。

スポーツの分野では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により各種大会やイベントが中止となる中、「全日本バレーボール大学女子選手権」において鹿屋体育大学が4度目の優勝を果たし、「JBCF東日本トラック大会」で「CIELE BLUE UKA NOYA」の選手が15種目中7種目を制覇したほか、「第91回都市対抗野球大会」では本市で合宿を行う「Honda硬式野球部」が11年振りの日本一に輝きました。また、女子プロソフトボールチームの「MORILL WAVE KANOYA」も新たに誕生しました。これからも広く「スポーツのまちかのや」を発信し、地域を元気にする明るい話題を提供していただくことを願っています。

さらに、鹿屋港とマリナーポートがごしまを結ぶ新規航路が認可されツアー等の実施が可能となったことや、市内に4軒のホテルが新設されたことなどにより、本地域の観光振興に大きく寄与するものと期待しているところであります。

一方で、世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症は、本市においても24人（12月17日時点）の感染者が確認されるなど、今なお収束の兆しは見えず予断を許さ

ない状況にあります。

また、本市で記録的な雨量となった「令和2年7月豪雨」では、家屋の浸水被害や道路の法面崩壊など甚大な被害が発生したところであり、あらためて被害を受けられた皆様に心からお見舞いを申し上げます。

このような未曾有の事態に際し、市民をはじめ市内事業者・団体やふるさと会等から心温まるご支援をいただきましたこと、心から感謝申し上げますとともに、地域で支え合う絆の輪の広がりを心強く感じたいところであります。

今回の新型コロナウイルスの感染拡大は、日本経済に大きな影響をもたらし、都市一極集中やあらゆる分野のデジタル化・オンライン化の遅れなど、構造的な問題を浮き彫りにした一方で、テレワークの広がりなど、ウィズコロナ、ポストコロナ時代を見据えた大きな転換期を迎えています。

本市においても、社会生活様式の変容を踏まえた「新たな日常」や人口減少・少子高齢化社会に対応し、第2次鹿屋市総合計画の将来像「ひとが元気！まちが元気！『未来につながる健康都市かのや』」実現のため、Uターンなど移住・定住の促進や産業の振興、企業やサテライトオフィスの誘致による雇用の創出、子育て環境の充実に向けた取り組みのほか、安全で快適な生活基盤の整備や、ICT技術を活用して市民サービスの向上等を目指す「市役所のス

マート化」などの施策を推進しているところであります。

今年の干支は「丑」です。丑年は子年に時いた種が芽を出し成長する時期で、先を急がず目の前のことを着実に進めることが将来の成功につながる年とされています。

来年、本県での開催となる5年に1度の和牛のオリンピック「全国和牛能力共進会」において、悲願の総合優勝に沸いた前回大会からの連覇を目標に、関係者と連携して気運醸成とさらなる畜産振興に取り組んでいきます。

また、2023年に「特別大会」としての開催が決まった「かごしま国体・かごしま大会」では、県内外から訪れる多くの選手やその家族、関係者の方を市民総出でもてなすするため、再度しっかりと準備を進めていきたいと考えています。

未来を担う子どもたちをはじめ、市民のだけれども「ずっと住み続けたい」「住んで良かった」と、地域に誇りと自信、そして愛着を持てるまちづくりのために、市民、市議会、各種団体の皆様と一体となって全力で取り組んでまいりますので、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

結びに、2021年が市民の皆様にとりまして、幸せに満ち溢れる良い一年になりますよう心から祈念申し上げます、新春のご挨拶といたします。